

日常臨床に生かす サイコセラピーを学ぶ講座

テーマ「難しいケース、工夫が必要なケース」

2017年 9月10日 (日)

「看護面接での困難事例への対応」

川野 雅資 奈良学園大学教授

「性的虐待と向き合うこと

:母親になるプロセスのサポート」

濱田 庸子 慶應義塾大学環境情報学部 教授

10月15日 (日)

「児童思春期のサイコセラピー

:工夫を求められるケースをめぐって」

齊藤万比古 日本サイコセラピー学会 理事長
恩賜財団母子愛育会愛育研究所愛育相談所 所長

「成人自閉スペクトラム患者への力動的療法の可能性」

池田 政俊 帝京大学大学院文学研究科臨床心理学専攻 主任教授
南青山心理相談室 室長

11月12日 (日)

「ケースから学ぶ家族面接」

中村 伸一 中村心理療法研究室 室長

「身体疾患の心理ケア」

藤澤 大介 慶應義塾大学医学部精神神経科 専任講師

12月10日 (日)

「診断も、治療も難しいケース

:スキゾイド障害をめぐって」

牛島 定信 ほずみひろぎクリニック 院長

「ネット依存の症状と治療の実際」

樋口 進 (独) 国立病院機構久里浜医療センター院長

2018年 1月21日 (日)

「精神療法が難しいケース

:思い込みの強いケースを中心に」

鍋田 恭孝 青山渋谷メディカルクリニック 名誉院長

「リエゾン精神医学におけるサイコセラピー

:多職種で考える難しいケースへの対応」

西村 勝治 東京女子医科大学神経精神科 主任教授

2月11日 (日)

「受講生のケースSV」

齊藤 万比古

濱田 庸子

全6回コース

月1回 第2か第3日曜日

2017年

9月10日 10月15日

11月12日 12月10日

2018年

1月21日 2月11日

11:00~15:30 (中30分休憩)

申込締切:8月12日(土) ※お問い合わせください。

受講料:15万円(消費税、資料代含む)

定員:15名

参加資格:医師(精神科、心療内科、婦人科、
小児科など専門は問いません)

会場:青山グローイングスペース
渋谷区渋谷1-24-6 マトリクスツビル7階

(敬称略)

※ 当学会は、日本精神神経学会精神科専門医制度における単位取得学会です。
1日の講義で最大3単位、1期の受講5回(「受講生のケースSV」を除く)で最大15単位の取得が可能です。

なお、学会単位・機構単位(精神科領域)のいずれにも単位付与されます。

※ 欧州共同サイコセラピスト資格取得のための学会認定研修会でもあります。その場合には、8割以上の出席が受講ポイント取得条件となります。